



地域活動支援センター
こまつがわ

精神障害者
就労支援事業
(江戸川区委託)

ボーダレスって、こういうこと



一人ひとりに応じた就労サポート

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、前半は対面などが厳しい状況が続き、リモートでの会議や面接など、工夫をしてその局面を乗り越えました。夏が過ぎた頃から徐々に状況が緩和して就職活動にも動きがみられ、雇用前実習や面接同行等が少しずつ増えていき、就労中の利用者からの企業への挨拶訪問も手伝わさせていただきました。そういった状況下ではありましたが、年間登録者数は12名、終了者数6名、就労者3名となりました。

就労支援事業では、その方に必要な支援が何かを、本人と一緒に考えながら就職活動を進めていくことを常に心掛けています。就労先の企業側からは、継続しての勤務ができる体力を就活前に意識してつけてきて欲しいとの意見が多く聞かれます。就労するにあたって必要なことは、健康と日常生活の管理です。それはどんな仕事をしていくにしても基礎の骨組み、土台造りとなります。就職活動を乗り越え、就労を継続していくための安定した生活リズムはどういうもので、どうやってつくったらいいのでしょうか。そこで、2022年度の就労プログラムでは日常生活の時間・健康管理といった自己管理の意識を高めることを大きなテーマとしてあげています。

「今なにか自分には必要か?」「得意なことは何だろう?」と自己と向き合い、自己理解を深め、一緒に自己管理について考え、実践していけるようなプログラムを実施していく予定です。

また、他の事業所と連携したプログラムも行っています。

江戸川区の就労支援事業所や行政の方々、訪問看護ステーション、就労継続A型事業所やB型事業所など他の関係機関と連携し、その方のベースに寄り添って、その方が進みたい方向へどうすれば到達できるのかを一緒に考えながら、就活や安定した勤務のサポートをしていけるよう就労支援を進めていきたいと思っています。